

■GLOOBE 1 級受験者向け注意事項

【開始にあたって】

- 「GLOOBE」タブ→「オプション」→「基本設定」ウィンドウで「テンプレート」に添付データの【Template-試験(1 級)】テンプレートファイルを参照する。
- ※【Template-試験(1 級)】には「図面枠」に「BIM 利用技術者試験」というグループが設定されている。

【モデリングに関して】

- 洋室の壁仕上げは面積を集計するため、巾木の高さ分(60 mm)FL から上がった位置で配置する。
- 「増し打ち」は「フカシ」で作成してよい。

【図面作成に関して】

- 解答用図面枠は「用紙枠」→「用紙枠配置」から用紙枠として「BIM 利用技術者試験」の「1 級解答用紙」を選択し配置後解答する。
- 図面を解答用紙の指定箇所へ配置する際は、「図枠」→「図枠移動」を利用し配置する。
※展開図は「CAD 編集」→「移動」で良い。
- 階段の A-A 断面より壁の向こう側は、新たに階段用断面を**階段のみで隠れ線表現**にして作成し A-A 断面の階段部分に重ね合わせる
- 詳細引き出し線は必要ない。
- 洋室の仕上げ集計の根拠表は「専用設計ツール」タブ→「オブジェクトリスト」→「内壁仕上」から 2F 洋室を拾い出す。
「表示項目」の「参考集計値」から必要内容を Excel へ書き出し、エクセル側でフィルタなど利用し必要事項を絞り図面側に「表」→「Excel 読み込み」を使用して貼り付ける
PDF の解答用紙には、小数点第 2 位を切り捨てした小数点第 1 位の値を記入する。
※Excel がない場合は「専用設計ツール」タブ→「オブジェクトリスト」→「内壁仕上」からフィルタ機能で 2F 洋室を拾い出し必要事項のみの表を作成後、Windows の Snipping Tool などを利用し画像として JPEG ファイルなどで保存し「一般図」→「イメージ」で読み込み、図面枠に配置する。
- DXF への書き出し時は、「用紙出力」の際「用紙系 1/1」で書き出す。(下記図参考)

